

大会における感染拡大防止のための運営方針

1. 大会参加について

- ① 各参加校にて任意の方法により、大会出場にあたって生徒及び保護者の同意を得ること。
- ② 大会参加当日、次に該当する者は大会に参加又は観戦は出来ない。については、各参加校の責任者（顧問の先生等）は、部員をはじめ関係者の体調管理に十分留意すること。
 - ・ 平熱を超える発熱（37.5℃以上）がある。
 - ・ 咳、のどの痛み、倦怠感、呼吸困難の症状、臭覚や味覚異常がある。
 - ・ 過去14日以内に新型コロナウイルス感染症陽性と診断された。
 - ・ 過去7日以内に、感染症陽性者との濃厚接触があった。
- ③ 保護者の観戦については、学年を問わず1選手につき保護者2名までとする。
その場合、別紙「常総広域圏中学校対抗球技大会（野球の部）観戦者一覧及び同意書」を当日の試合前に事務局へ提出し承認を得ること。

2. 競技運営中

- ① 大会参加中（競技、観戦）においては、次の行為等に注意し、事前に周知徹底すること。
 - ・ 試合前後のミーティング等や、観戦エリア内において、三つの密を避ける。
 - ・ 大声での会話や声援等をしない。
 - ・ 口に含んだ水分、唾や痰を吐くことを極力行わない。
 - ・ 競技中の握手やハイタッチ等、選手同士の接触を控える。
 - ・ 整列時には選手同士の距離をとり、密状態になる行為を控える。
 - ・ 集合して本部への挨拶は行わない。
 - ・ ベンチや待機場所では、人と人との間隔（最低2m）をあけ、密集を避ける。
 - ・ 用具（タオル、ウェア等）や飲料水のボトル、コップのシェアをしない。
 - ・ 試合終了後は速やかに競技場から撤収すること。その際、使用したベンチ等については、消毒をすること。
- ② 大会に参加した関係者（観戦者含む）は、「いばらきアマビエちゃん」に登録すること。
- ③ 必要時間以上に、早い時間に来場したり、試合後会場に残らないようにする。
- ④ 大会関係者（観戦者含む）のマスク着用について
 - ・ 屋外においては原則、マスクは必要なしとする。ただし、人との距離（2m以上）が確保できない場合で会話をする時は、正しくマスクを着用すること。
 - ・ 屋内においては原則、マスクを着用すること。ただし、人との距離（2m以上）が確保でき会話をしない場合、マスクは必要なしとする。
- ⑤ 各参加校にて消毒液やハンドソープ等を持参し、適度な手指消毒を実施すること。
- ⑥ ゴミの持ち帰りを徹底すること。

3. 大会参加後について

大会終了後14日以内に、各学校における参加者（観戦者含む）が新型コロナウイルス感染症陽性と診断された場合、大会事務局に速やかに報告すること。

また、万が一、大会に参加（観戦含む）したことで新型コロナウイルスに感染したとしても、主催者側はその責任を負う事は出来ませんので、ご了承下さい。